



国産初

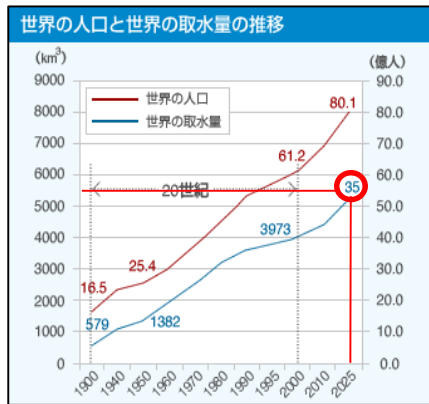
**空気から飲み水をつくる
飲料水生成機**

泉 せ せ ら ぎ

蛇口をひねっても水が出ない。

そんなシーンを想像したことはありますか？





※国土交通省HPより抜粋「国際的な水資源問題への対応」

2025年までに
人口増加や気候変動によって、世界中が水不足に直面する。

2025年には…

世界の人口：約80億人

世界の取水量：5,230km³



「20世紀は石油紛争の時代だったが、21世紀は水紛争の時代になる」

元世界銀行副総裁 セラゲルディン氏

泉せせらぎの開発にあたって

自動車向け部品の設計・金型開発事業を中心に行う弊社は、海外の先進国だけではなく、アフリカやインドなどこれから発展する可能性の高い新興国に行く機会が多くあります。現地に出た際、気軽に水を飲むことができない、慢性的な水不足が続く現地の生活状態を実際に肌で感じたことから飲料水生成機器製品の開発を始めました。

この製品はさまざまな失敗や実験を繰り返しながら製品開発を進め、多くの協力会社の多大なる支援のもと、約2年かけてようやく完成することができた製品です。

国土交通省HP「国際的な水資源問題への対応」では、2000年に61.2億人だった世界の総人口は2025年に80億人を超え、それに伴って必要とされる水の量が増加するため、世界中のあらゆる場所で水不足が発生すると言われています。このような水不足解決へのチャレンジとして、これまでのものづくりのノウハウや海外での経験を活かし、弊社初の自社製品である「泉せせらぎ」を通じて水に関わる問題の解決のきっかけとなり、世界中で懸念されている水不足の解決に向けて社会に貢献することが私たちの喜びであり、目標でもあります。

泉せせらぎは、電源を入れるだけで 空気中の水分から飲料水を生成する機器です。

生成量は
1日約4L

本製品の1日連続稼働で
約4Lの飲料水が
生成できます。

安心の
日本製フィルター

ろ過機能には日本製の
ドームフィルター・抗菌剤を使用。
安心してご利用いただけます。

卓上タイプで
お手入れ簡単

置き場所を選ばない
コンパクトな卓上タイプ。
お手入れ方法もシンプルです。



本体仕様

サイズ	幅22cm：奥行38cm：高さ70cm
重さ	8.4kg
タンク容量	4L
消費電力	300W
電源	AC100V 50/60Hz
動作環境（温度）	1-40℃

生成能力 約 4 L/日 ※1 1Lあたりの値段 約 ￥24/L ※2

※厚生労働省 食品衛生法水質検査26項目クリア

※愛知県経営革新計画認定事業

※特許出願中

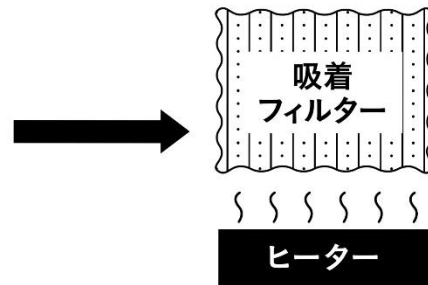
【水を生成する流れ】

水ができる仕組み

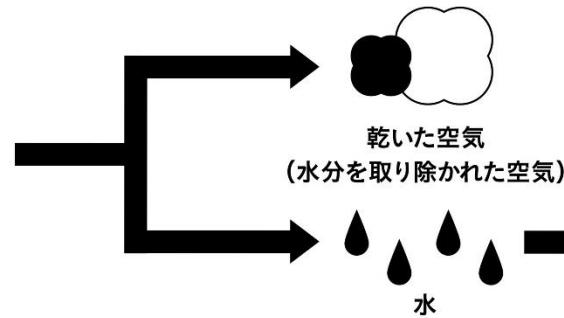
① 空気を取り込み、
空気中の水分を吸着する



▶ ② ヒーターで温めて蒸発させる



▶ ③ 外気温との差で水が発生



▶ ④ ろ過してキレイに



飲料水生成機 「泉せせらぎ」

商品の特徴



1. 【超軟水 まろやかな水】

泉せせらぎの空気からできた飲み水は、硬度6mg/Lの超軟水で、**まろやかさを
感じられる飲料水**です。

軟水は口当たりがまろやかで飲みやすい水のため、昔から飲みなれているせいか、日本人に好まれています。また、素材、ダシの旨みや香りなどを引き出しやすい
特長があるため、煮だし料理などに適しているほか、香りや味などを引き出しや
すいため、緑茶やコーヒーなどの嗜好品についても、適した水とされています。
それぞれの香りとうまみがストレートに引き出されます。

泉せせらぎ	硬度6の超軟水
	塩素・ミネラルを含まず無味無臭
水道水	日本全国平均硬度50.916mg/L (都道府県により、硬度26～85)

(参考) 硬度の値別区分

軟水・・・0～60未満

中程度の軟水・・・60～120未満

硬水・・・120～180未満

非常な硬水・・・180以上



【1日に料理に使用する水量の具体例】

		2人分	4人分
ご飯		2合 : 400ml +400ml(洗い水)	4合 : 800ml +600ml(洗い水)
味噌汁		320ml	640ml
肉じゃが		250ml	500ml
お茶		120ml	240ml
コーヒー		280ml	560ml
飲料水 (ウォーターサーバー基準)		800ml	1600ml
合 計		2.57 L	4.94 L

2. 【いつでも簡単に飲める】

面倒な手間いらずで、いつでも飲むことができます

ペットボトル購入の買い出しや、ウォーターサーバーガロンボトル設置の手間もなく、**重い荷物を運ぶ必要がありません**。また、使用したペットボトルのゴミも捨てに行く必要なし！

マンション住まいの方は、駐車場からわざわざ運ぶ手間がありません。
いつでも手軽に飲料水や料理につかうことができます。



1日4Lを1家族で飲むとすると、年間約
730本分のペットボトルを廃棄しています。



3. 【ランニングコスト面でお得】

最初に購入する費用はかかりますが、年間コストでは満足できます。

	飲料水生成機 泉せせらぎ	ウォーターサーバー	清涼飲料水 市販ペットボトル	水道水
機器導入価格	150,000円(税別)	0円(レンタル) 途中解約違約金あり	0円	0円
水1Lの価格	0円	約90~100円	約35~40円	約0.40円
電気代(月額)	約1,850円	人気機種平均 約774円	0円	0円
日頃のメンテナンス	タンク・フィルターの 洗浄	蛇口・水受皿の ふき取りや洗浄	なし	なし
移動・持運び	可能	不可能	可能	不可能
機能	常温	冷・温水	常温・冷水	常温
交換部品代	約14,040円	0円	0円	なし
大人2名/こども1名 1日4L使用の場合	約61円	約386~426円	約140~160円	約1.60円
1年間のコスト (1,460L) 交換部品費用含む	約36,305円	約140,890円 ~155,490円	約51,100円 ~58,400円	約584円



「泉せせらぎ」と「ウォーターサーバー」の月間量比較



泉せせらぎ 1台
4 L/日
120 L/月



2 L/本 ペットボトル
60本分



12 L/本 ガロンボトル
10本分

4. 【自分でつくる安心の水】

飲料水の成分偽造や、ペットボトルのミネラルウォーターからカビが見つかるなど、安全性が心配となっています。

泉せせらぎなら、目の前で**自分でつくった水を安心**して飲めます！

水道水の水質基準は非常に厳しく51項目

ミネラルウォーターの水質基準はたった18項目だけ

泉せせらぎの水質基準は厳しい食品衛生法26項目クリア

十一回目で、世界六十の国・地域から二千四百六十六点が集まった公募展「国際陶磁器展美濃」がメイン。十月二十二日までの会期中、土岐市や瑞浪市のサテライト会場を含めて二十四のイベントが開催される。

★飲料水にカビ14万本回収
岡山県は十五日、「大黒天物産」（同県倉敷市）がトルコから輸入し、販売したペットボトルのミネラルウォーターからカビが見つかったとして、同社が十四万四千二百八十八本の自主回収を始めたと発表した。現時点で健康被害の報告はないという。

対象は二〇一九年六月六日が賞味期限で、五百ミリリットルの「ideal」（イデアル

・スプリングミネラルウォーター）の写真を、岡山県提供。西日本を中心に二十二府県にある「ラ・ムー」や「ディオ」など同社の系列店約百三十店舗で販売された。ラ・ムーは愛知県豊橋市、岐阜県大垣市、三重県四日市市などに店舗がある。

岡山県によると、八日、真庭市の保健所に購入者から「浮遊物がある」と連絡があった。

問い合わせは、同社お客様窓口へ電話（0120）2600086へ。



2017.9.16 中日新聞抜粋

5. 【その他の取組み】

CO₂削減やゴミ排出軽減など環境に配慮した商品です。

【環境】

持続可能な開発目標(SDGs)において、「水と衛生」が独立した目標となり、水環境の保全、水災害リスクの低減をはじめ様々な課題が盛り込まれています。フロンガスなどを使用しないクリーンエネルギーを利用し、ペットボトルなどのゴミ排出はゼロ。また宅配によるCO₂排出をゼロ。

【防災】

普段より使用しているが、いざ災害時には蓄電池や電気自動車などに接続すれば水を手に入れる事が出来ます。

備えない防災。

日常の飲料水が、災害・緊急時にあなたの家族を守るライフラインに。



毎日の生活



毎日の生活では、日常的に飲料水として使用。



PMの外部給電機能を使えば、停電中や外出先でも自宅と同じように生活家電などを使用できます。

災害・緊急時



+



PMから電源を供給して、飲料水を生成することが可能です。



【防災製品等推奨品】

内閣府・防災推進協議会構成団体の一般社団法人 防災安全協会が行っている災害時に有効に活用でき安全と認められる「防災製品等推奨品マーク」を申請し2017年6月30日の審査会において、必要性、安全性、使い勝手、強度などの性能・機能性を標準基準として合格評価点を頂き認定されました。



【災害時での支援活動】

2017年9月17日 台風18号の影響で、大分県津久見市では川が溢れるなどの被害が発生。中心部を流れる津久見川など複数の川が氾濫し住宅などが浸水する被害を受けたほか、市役所も1階部分が水に浸かりました。また、一部の地域では断水状態になった場所もあります。災害支援活動として、津久見市役所 総務課より要請を受け、市役所内の会議室へ泉せせらぎ3台を無料貸出して活用して頂いています。

2017.9.17 市役所前被害



2017.9.20 市役所玄関及び会議室設置状況



【災害時での支援活動】

2018年7月西日本豪雨の影響で、広島県三原市本郷町では川が氾濫、決壊するなどの被害が発生。本郷町では町内46%に当たる約2,200世帯が浸水し、その浸水面積はマツダスタジアム約300個分になります。一部の地域では断水状態になった場所もあります。災害支援活動として、本郷町内の認定こども園より要請を受け、園内へ泉せせらぎ3台を無料貸出して活用して頂いています。

こども園に6台設置



こども園の様子：1階は浸水し、まだ消毒されておらずトイレも使えない状況



ゴミ収集グラウンド

【自治体との合同訓練参加】

防災に強い街づくりを目指し力をいれている愛知県江南市役所では、各自治区と協力し自主防災訓練を市民参加で行い、災害時に備えて様々な活用方法を提案しています。また、岐阜県瑞穂市総合防災訓練や、豊田市災害ボランティア支援センター訓練に「さくらプロジェクト」として当社も協力しています。

2017.9.3 江南市草井小学校訓練



2017.11.12 瑞穂市総合防災訓練



2017.12.17 豊田市災害ボランティア支援センター訓練



【自治体に初納入】

防災に強い街づくりを目指し力をいれている愛知県江南市役所に、2018年5月に自治体として初納入しました。市長室で来客の方や市内の各企業様へ、お茶に使用し飲んで頂き防災対策の啓蒙活動の一環として設置しています。また災害時に無償提供する協定を締結しました。今後は市民の方へも、災害時に自助への取り組みで飲料水確保を促していく予定です。

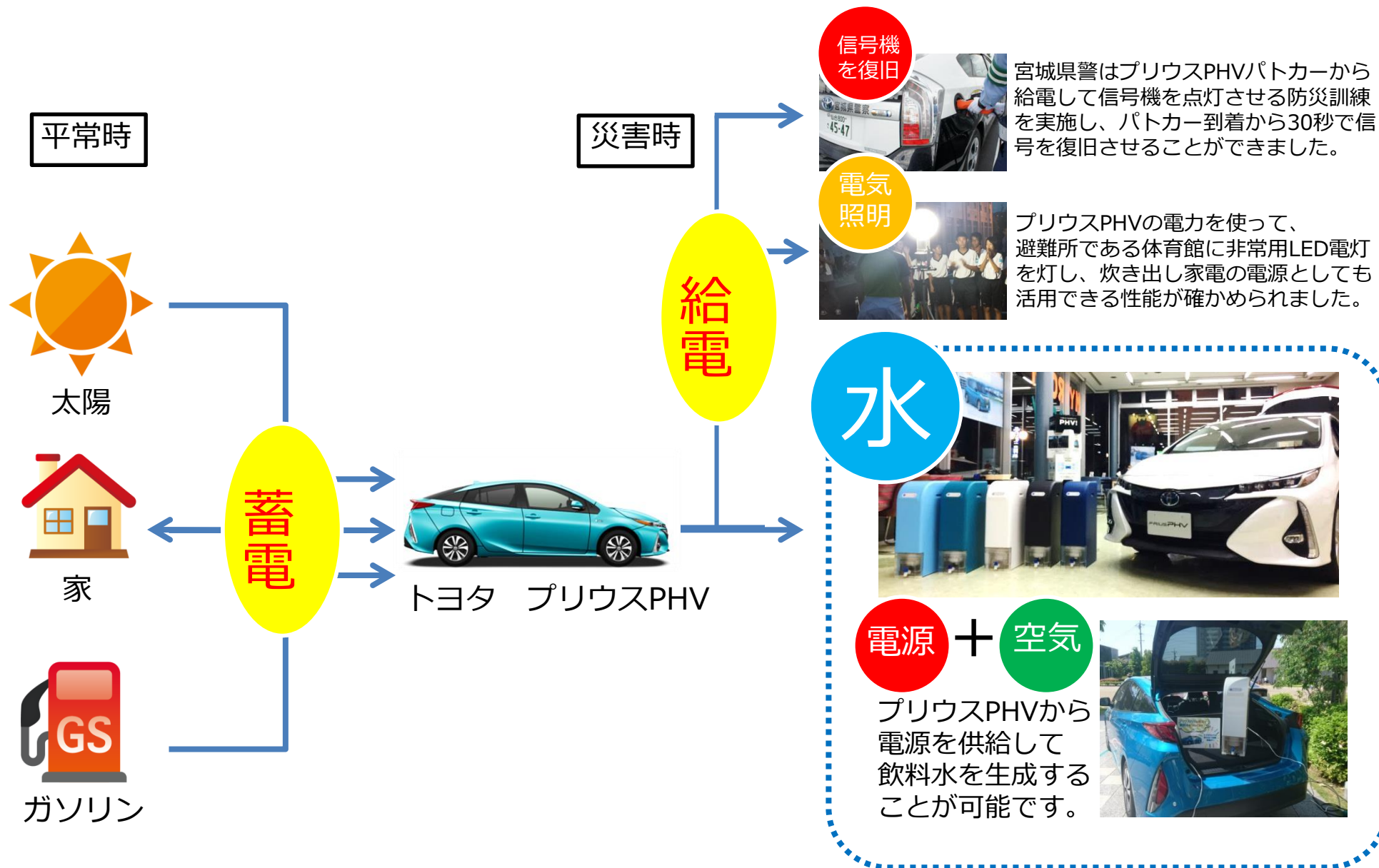


2018.5.2 江南市役所 市長室に設置



災害時応援協定を締結

【防災対策の一例】



【環境や省エネに配慮した取組み】

愛知県豊田市の豊田市低炭素社会モデル地区において、再生可能エネルギーの利活用に資する環境技術製品に認定されました。現在、とよたエコフルタウンパビリオン内で、泉せせらぎの本体を展示しています。



とよたエコフルタウンでのイベント



ガレージ屋根に設置された太陽光パネルの発電システムを利用した試飲会を実施



トヨタホーム様スマートホーム（蓄電住宅）のイベントに協力



豊田市主催イベントに参加し、とよたSakuraプロジェクトのプリウスPHVを活用した試飲会を共同で開催



EV・PHVから給電を行い、実際に製品を稼働させて現地で飲料水を生成

【各種媒体での紹介実績】

日本経済新聞社発行

日経MJ 平成29年1月18日号

新製品 注目の一品として掲載



テレビ東京系放送

「モーニングチャージ！」

(平成29年2月2日放送分)で紹介



中日新聞社発行

中日新聞 平成28年12月29日号

中部経済面掲載



テレビ東京放送

「ゆうがたサテライト」

(平成29年2月9日放送分)で紹介



